



大関 万結
(Violin)

(C) 井村重人



Aoi Tetsu

鐵 百合奈
(Piano)

(C) 井村重人



Rika Kaifu

香月 麗
(Cello)

今最も旬な若手演奏家が集結!

ここでしか聴けない新進気鋭のトリオ!



日本音楽コンクールから生まれた

想心

2019年
8月17日 土

ハイスタッフホール
(観音寺市民会館)
小ホール

午後2時開演 (午後1時30分開場)

料金 一般 1,500円 学生 1,000円 全席自由

※未就学児の入場はご遠慮ください。※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。
※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

プログラム
ベートーヴェン：モーツァルトの歌劇《魔笛》より
「恋を知る男たちは」の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 Wo0.46
ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第7番 ハ短調 Op.30, No.2
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第8番 ハ短調「悲愴」Op.13
アレンスキー：ピアノ三重奏曲第2番 ヘ短調 Op.73

プレイガイド

ハイスタッフホール(観音寺市民会館) TEL 0875-23-7600
インターネット予約 <https://yyk1.ka-ruku.com/kanonji-s/>
ミュージックセンターオオサカヤ観音寺本店 TEL 0875-25-2201
ミュージックセンターオオサカヤ川の江店 TEL 0896-58-8711
三豊市文化会館マリンウェブ TEL 0875-56-5111
シャープアンドフラット(三豊市) TEL 0875-73-5597
県民ホール サービスセンター TEL 087-823-5023

主催：観音寺市、観音寺市民会館指定管理者あなぶき・四国舞台グループ
香川県、(公財)三井住友海上文化財団
後援：観音寺市教育委員会、三豊市教育委員会、四国中央市教育委員会

お問合せ ハイスタッフホール(観音寺市民会館) TEL 0875-23-3939 〒768-0060 香川県観音寺市観音寺町甲 1186-2 <http://kanon-kaikan.jp/>



駐車場

無料

観音寺市民会館
約380台
隣接市営駐車場
約160台

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第845回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。





〈Violin〉大関 万結

2000年神奈川県生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。2013年第67回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位、併せて東儀賞・兎束賞受賞。2014年横浜市教育委員会より表彰。2017年第5回ヤッシャハイフェッツ国際ヴァイオリンコンクールにてディプロマ賞受賞。2017年第86回日本音楽コンクール第1位、併せて岩谷賞（聴衆賞）、レウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞の他、全部門を通じて最も印象的な演奏に贈られる増沢賞を受賞。2018年東京都知事賞受賞。2018年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。これまでに神奈川県フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、群馬交響楽団、東京都交響楽団と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース2年に全額免除特待生として在籍。2019年度ロームミュージックファンデーション奨学生。現在、篠崎史紀、岩崎裕子の各氏に師事。



〈Piano〉鐵 百合奈

香川県生まれ。日本音楽コンクール第2位、岩谷賞（聴衆賞）、三宅賞。高松国際ピアノコンクール審議員特別賞。日本クラシック音楽コンクール高校の部グランプリ。大阪国際音楽コンクール/ローゼンストック国際ピアノコンクール各第1位。皇居内桃華楽堂で御前演奏。神奈川県フィル、芸大フィル、東京シティフィル、高松響と共演。2017年度香川県文化芸術新人賞。論文「『ソナタ形式』からの解放」で第4回柴田南雄音楽評論賞（本賞）を受賞、翌年『演奏の復権：「分析」から音楽を取り戻す』で第5回同本賞を連続受賞。ヤマハ音楽振興会、よんでん文化振興財団、岩谷時子 Foundation for Youth、宗次エンジェル基金、各奨学生。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大をアカンサス賞、藝大クラヴィア賞、同声会賞を得て卒業。同大学院修士課程を大学院アカンサス賞、藝大クラヴィア賞を得て修了。現在、博士後期課程。ピアノを黒田淑子、大山まゆみ、勝郁子、堀江真理子、杉本安子、青柳晋、菊地裕介、ジャック・ルヴィエ、海老彰子の各氏、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。



〈Cello〉香月 麗

愛知県出身。3歳より故久保田顕氏のもとでチェロを始める。2013年第13回泉の森ジュニアチェロコンクール高校生以上の部金賞。2015年第69回全日本学生音楽コンクール大学の部第1位、日本放送協会賞。2017年第86回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、あわせて、徳永賞、E.ナカミチ賞受賞。国際音楽祭NIPPON、調布音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ、リオデ徳島音楽祭に参加。名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、群馬交響楽団と共演。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、プロジェクトQに参加。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコース修了。「チェロアンサンブル・サイトウ」「宗次エンジェル基金/日本演奏家連盟」「ロームミュージックファンデーション」奨学生。倉田澄子氏に師事。2019年9月よりローザンヌ高等音楽院入学予定。

クラシック音楽界が注目！新進気鋭の演奏家

日本音楽コンクールから生まれたフレッシュアーティスト



毎日新聞社とNHKが主催する、国内において権威と伝統のある「日本音楽コンクール」。若手音楽家の登竜門として知られ、これまでに数多くの有望な新人音楽家を送り出しています。このコンクールにおいて入賞した実力ある3名が集う貴重なコンサート！希望に満ち溢れるフレッシュさと、学生とは思えない奥深さを併せ持ち、多くの人々の心に響くこと間違いなし！クラシック音楽の今を存分に楽しむひとときをお贈りします。

この3人は音楽界の新しい顔です。繊細に、そして情熱的で深く、美しく、そのうエスケールの大きな音楽を、日本音楽コンクールのそれぞれの部門で聴かせ、満員の会場を感動の渦に巻き込みました。今回の初めての顔合わせで、かつて無いような「歌」を聴かせてくれるでしょう。

推薦者：桐朋学園大学学長 梅津時比古

